



## くすの木グリーンハイツ 概要

- |           |             |                |   |
|-----------|-------------|----------------|---|
| □ 理事長     | 日笠山 大介      | □ 職員構成         | 施設長、生活相談員、介護支援専門員<br>介護職員、看護職員、機能訓練指導員<br>管理栄養士、事務員、嘱託医、その他の従業者 |
| □ 施設長     | 和泉 司        | □ 関連事業         | [予防]短期入所生活介護事業(定員10名)<br>[予防]通所介護事業(定員35名)<br>居宅介護支援事業          |
| □ 法人開設    | 平成4年(1992年) | □ 鹿児島市<br>委託事業 | 心をつなぐ訪問給食事業<br>ゆうあい訪問給食事業<br>愛のふれあい会食事業                         |
| □ 入所定員    | 70名         |                |   |
| □ ショートステイ | 10名         |                |   |

## くすの木グリーンハイツの特徴

### 歩行・昇降訓練

くすの木グリーンハイツには、歩行・昇降訓練ができる明るくゆったりとした回廊と訓練用のステップ(階段)があります。もちろん移動や訓練の際は専門のスタッフが付き添うので安心。スタッフと利用者様が1対1でコミュニケーションできる場でもあり、双方が会話などを楽しみながらリハビリできます。

### レッドコード

レッドコードとは、天井から吊るされた2本のロープを利用し、身体のさまざまな部分を支えたり負荷を与えたりしながら、ストレッチングや筋力増強を図るリハビリ機器です。身体にかかる負担を自分で調整できるので、それぞれの状態に合わせた効果的なメニューを実施することができます。

### 在宅福祉サービス

利用者様やご家族の状況に合った介護サービスをご提供するため、くすの木グリーンハイツではデイサービスや訪問介護、ケアマネジャーによる居宅介護支援業務などの在宅福祉サービスを承っております。介護についてご不明なことがあれば、まずは居宅介護支援事業所までお気軽にご相談ください。

## 施設長からのご挨拶

くすの木会は初代理事長の掲げる「受容」を理念とし、緑豊かな犬迫の地に平成4年に創立されました。これまでご入所者様や利用者様が安心して生活できるように人の尊厳を大切に、重度の認知症ケアに特化したサービスを提供してまいりました。近年、高齢者福祉は日本経済とともに激動の時代を迎えており、福祉に対する国民の目線もより一層厳しいものとなっております。これからも現状に甘んじることなく、提供するサービスに磨きをかけ、「もっと明るく!」「もっと豊かに!」「もっと!もっと!!」を「モットー」に、ご入所者様、ご利用者様並びにそのご家族の皆様が、未永く豊かな生活を送ることができるよう、明るく未来のある生活の場の提供を目指して参ります。

## くすの木グリーンハイツが大切にしていること

**受容** 利用者様のあるがままの状況を受け入れ、相手の立場に立った質の高い介護サービスを提供する。

**自由** 利用者様がのびのびと充実した日々を送れるよう、自由で居心地の良い空間の維持に努める。

**歩行** 「歩行」をケアの基本とし、歩行訓練などを通じて利用者様の機能回復の向上をサポートする。



食堂ホール(食堂と憩いの場)



中庭が明るい居室



「歩くこと」を大事にした明るく広い廊下



美容のための部屋



レッドコードによる機能訓練



利用者さんに人気のマッサージ